

事務事業名	おひさまのエネルギー利用推進事業			会計	一般会計		事業種別	政策	開始	23	終了	
H27担当課等名	環境モデル都市推進課	H27係等名	地球温暖化対策係	H26係等名	地球温暖化対策係							
基本計画上の位置づけ	政策	5	人の営みと自然・環境が調和したまちづくり									
	施策	57	社会の低炭素化の推進									
目的	対象(誰・何を)	市民						指標名及び単位		26年度数値		
	意図(どうい状態にするか)	太陽光由来のエネルギーの利用を推進することで、域内エネルギー自給率を高めつつ、市域からのCO2排出量を削減する。						飯田市の世帯数(世帯)		38276		
	向上させたい上位施策の成果指標	飯田市全体の温室効果ガス排出量						飯田市内の電灯契約使用電力量(千kWh):前年度数値		255194		
目標	種別	指標名及び単位				26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)		
	成果指標	温室効果ガス削減量(トン)				1,950	3,156	2,671	2,576			
		温室効果ガス削減容量増加(トン/年)				1,467	1,679	1,793	1,824			
	成果指標	飯田市内の電灯契約使用電力量のうち、太陽エネルギー由来を5%にする(%)				3	未	4	5			
定性目標												
事業概要	おひさまのエネルギー推進事業											
	<p>1 地域に賦存する重要な自然エネルギー資源のひとつである太陽エネルギー(電気・熱)の利用を促進し、エネルギーの地産地消を推進。</p> <p>2 多様な主体の協働による取組みを具現化するため、地域で活動する民間事業者等との公民協働を育みながら、地域の財貨循環に繋がる形で太陽光発電事業を推進。</p>											
26年度事業内容	事業内容				名称				活動指標			
	1 市民向け太陽エネルギー利用機器(太陽光発電・太陽熱温水器)設置への補助金事業(初期費用0円設置事業を含む。)				1 太陽エネルギー利用機器補助金交付件数(件)				1 太陽光 372件(うち0円事業16件) 太陽熱 40件			
	2 メガソーラーいっだPR施設に係る設備運営及び維持管理				2 維持管理出動回数(回)				2 21回			
	3 メガソーラーいっだに係る補助金交付				3 補助金交付金額				3 3,808,081円			
	4 太陽光市民共同発電事業による余剰電力の売電				4 売電金額				4 4,604,880円			
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足						
事業費計(千円)①		41,847	39,297	33,938	35,159	[26特定財源] (そ) 諸収入 太陽光発電収入						
国庫支出金												
県支出金												
起債												
その他		4,725	4,800	4,605	4,700							
一般財源		37,122	34,497	29,333	30,459							
人件費計(千円)②		9,655		9,054								
正規職員所要時間		2,700		2,532								
臨時職員所要時間												
総事業費①+②		51,502	39,297	42,992	35,159							
事業内容・目標達成状況の振り返り	太陽光発電の普及事業を通じて、設置した市民や、様々な民間事業者との協働を実現することができ、CO2削減に効果があった。 市民向け補助事業は、400件超えの目標を持って普及に努めたが、結果的に372件に留まった。											
改革改善の考え方	①問題点	太陽光発電の普及は、固定価格買取制度、配電系統のあり方等と密接に関係がある。H27においては、固定価格買取制度の買取価格激減や電力会社の買取拒否に対する不安などから、太陽光普及率が鈍る可能性がある。										
	②改革提案	補助制度の立ち上げを早期に行い、年度途中にも更なる告知に努める。また、今後は、地域振興に繋がることを目的として、住民主体の条例による地域公共再生可能エネルギー活用事業を進めることでの補助が出来るような新たな制度も検討する。										